

太子町議会だより

No
174

和のまち

題字:石海小学校
4年生 樋口紗和

入園おめでとう!



3月定例会

～新年度予算、条例制定、条例改正など～ P2～6

どないなっとん!?どないするん?

～一般質問～

P7～10

あの時の一般質問を追跡

P11

委員会報告等

P12～15

Boys&Girls Taishiをいだけ!

～太子西中学校男子バレーボール部～ P16

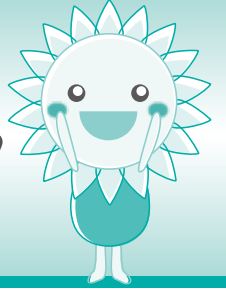
写真:斑鳩幼稚園 入園式



太子町議会だより
マスコットキャラクター

たいしん

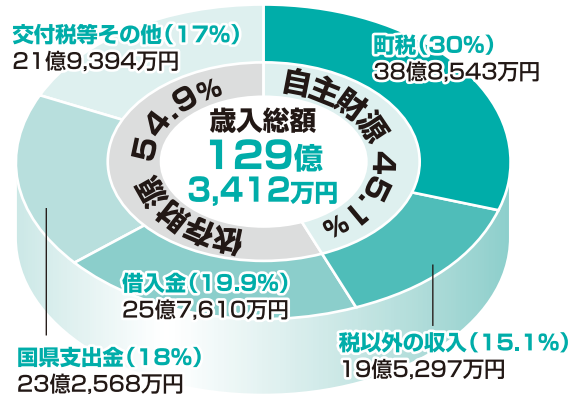
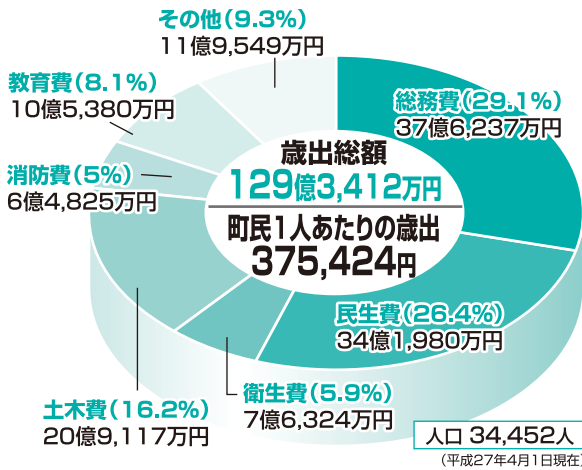
太子町のスタート



平成27年度一般会計

約129億円

新庁舎イメージ図



平成27年度 特別会計・水道事業会計当初予算

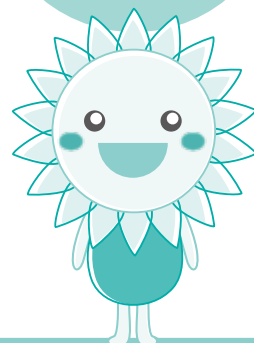
会計名		予算額	主な内容
特別会計	国民健康保険	39億 935万円	(歳入)国民健康保険税 7億2,191万円 (歳出)保険給付費 23億6,219万円
	介護保険	19億7,572万円	(歳入)保険料 5億3,378万円 支払基金交付金 5億 471万円 (歳出)保険給付費 17億8,633万円 介護サービス費 1,826万円
	後期高齢者医療	3億3,488万円	(歳入)保険料 2億5,729万円 一般会計繰入金 7,049万円 (歳出)後期高齢者医療広域連合納付金 3億2,007万円
	墓園事業	1,262万円	(歳出)墓園事業費 1,262万円
	下水道事業	22億3,625万円	(歳入)使用料及び手数料 4億9,782万円 一般会計繰入金 10億7,304万円 (歳出)下水道費 9億 705万円 公債費 11億9,721万円

会計名		予算額	主な内容
企業会計	水道事業会計	収益的収入	5億3,252万円 営業収益 4億3,253万円 営業外収益等 9,999万円
		収益的支出	5億4,052万円 営業費用 4億9,012万円 営業外費用 4,400万円 特別損失等 640万円
		資本的収入	7億 10万円 工事負担金 10万円 投資有価証券償還受入金 7億円
		資本的支出	8億7,897万円 建設改良費 1億3,547万円 企業債償還金 4,350万円 投資有価証券購入費 7億円

平成27年第1回定例会が、2月26日から3月25日(28日間)の会期で開かれた。総額129億3,412万円の平成27年度一般会計当初予算をはじめ、平成26年度一般会計補正予算など36議案全てを可決した。

新庁舎完成で新しい

27年度 一般会計新規事業 の主な事業



- 特定不妊治療助成事業(新規)
- 認定子ども園整備事業(新規)
- 延長保育事業(新規)
- 学校施設防犯カメラ整備事業(新規)
- 小学校タブレット型パソコン等導入事業(新規)
- 学校施設天井改修事業(新規)
- 給食センター改築事業(新規)
- 消防団吹鳴サイレン改修事業(新規)
- 新庁舎移転事業(新規)
- 新庁舎記念行事開催事業(新規)
- コンビニ収納・証明書交付システム構築事業(新規)

予算委員会

平成27年度一般会計予算を審査する「予算委員会」を設置し、3月16日から18日の3日間、慎重に審査を行った。以下の審査意見を付して、賛成多数(委員長を除く委員6名で、賛成4反対2)で可決すべきものとした。

歳入について

○収納率向上や利便性を図るために、コンビニ収納について広報やホームページ等で住民周知すること。

審査意見(抜粋)

予算委員会委員	
委員長	井村 淳子
副委員長	中井 政喜
委員	井川 芳昭
〃	吉田 日出夫
〃	平田 孝義
〃	福井 輝昭
〃	藤澤 元之介



①総務費

○各種随意契約は、特定の業者に集中することなく、透明性、競争性を確保し経費節減に努めること。

○マイナンバー制度の利便性と安全性について住民周知すること。

②民生費

○やすらぎタクシー運賃助成事業は、対象者拡充を検討すること。

③衛生費

○老人福祉センター(保健福祉会館)の入浴設備の見直しも含め、光熱水費の削減に努めること。

④農林水産業費

○農業後継者を育成する休耕田活用事業の推進に努めること。

⑤消防費

○自治会の消防器具盗難防止用防犯ブザー等の購入に対して、補助金の支給を検討すること。

⑥教育費

○中央公民館事業の継続に努めるとともに、住民の声を尊重し、今後の運営形態を早急に公表すること。



中央公民館

※審査意見全文は会議録をご覧ください。

主な条例の制定

○太子町子どものための
教育・保育に関する利
用者負担額等を定める
条例

子ども・子育て支援
法の施行に伴い、幼稚
園・保育所・認定こど
も園等の保育料を集約
して定めた条例である。

○太子町消防団条例

消防団への入団資格
に、町内に勤務する方
を新たに追加し、広報
活動などの特定業務に
従事する機能別団員を
新設した条例である。



太子町消防団

主な条例の改正

○太子町役場位置条例の
一部を改正する条例

平成27年9月に新庁
舎へ移転することに伴
い、太子町役場の住所
を鶴1369番地1か
ら鶴280番地1にす
る改正である。

反対討論 井川議員

○太子町介護保険条例の
一部を改正する条例

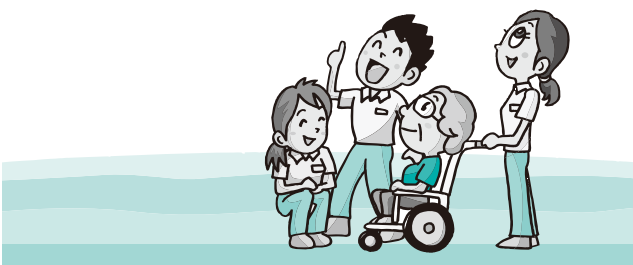
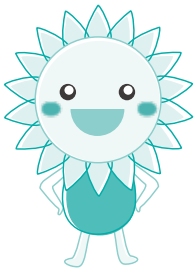
3年ごとの介護保険
料の見直しにより、平
成27年度から平成29
年度までの40歳から64歳
までの第1号被保険者
の基準月額保険料4、
570円が5、350
円となる改正である。

反対討論 平田議員

○太子町国民健康保険税
条例の一部を改正する
条例

国民健康保険税の賦
課限度額の引き上げと
軽減措置を拡大する改
正である。

反対討論 平田議員



○一般職の職員の給与に
関する条例の一部を改
正する条例

人事院勧告に基づい
て、一般職の職員の給
料月額を平均2%引き
下げる改正である。

○太子町報酬及び費用弁
償に関する条例の一部
を改正する条例

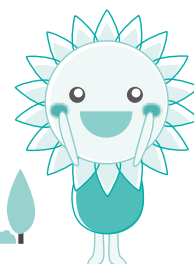
消防団の分団長以下
の団員の報酬額を新た
に規定し、団長及び副
団長の報酬額を引き上
げる改正である。

○太子町保育所の設置に
関する条例の一部を改
正する条例

斑鳩保育所の開所時
間を7時から19時まで
とする改正である。

人権擁護委員の
推せん

熊谷恵也氏を人権擁護
委員に推せんすること
を全員賛成で決定した。
任期は平成27年10月1
日から3年間。



本町の地域消費を喚

追加

●地域商品券発行事業費
2億4,700万円

商工費

歳出の主な補正

2億7,797万円を
増額し可決

一般会計補正予算第7号



起すために2割のプ
レミアムがついた商品
券を発行することによ
る追加

●総合公園管理費の増額

570万円増額

教育費

アスリート等を招聘
してのスポーツイベン
ト企画費用、また三種
公認更新に必要な競技
用具、計測器などの購
入費等による増額

新庁舎建設工事の進
捗状況が当初の見込み
より遅れたことによる
減額（27年度実施）

減額

18億2,365万円

額

●新庁舎建設工事費の減

総務費

歳出の主な補正

19億8,287万円を
減額し可決

一般会計補正予算第6号

民生費

●保育所運営費の減額

7,898万円減額

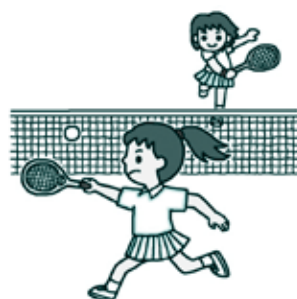
高額単価である0歳
から2歳児の受入れ人
数の減による減額

衛生費

●子宮頸がん予防接種委
託料の減額

899万円減額

子宮頸がん予防接種
の接種勧奨を差し控
え、接種者が減少した
ことによる減額



教育費

●小中学校対外文化・運
動競技等大会選手派遣
補助金の増額

105万円増額

中学校部活動の全国
大会等への出場が増え
たことによる増額

会計別の補正予算金額

会 計 名		補 正 額	補正後の総額	主 な 内 容
一般会計（第6号）		△19億8,287万円	102億9,107万円	児童手当・保育所運営費等の減額補正他
一般会計（第7号）		2億7,797万円	105億6,904万円	地域商品券発行事業費の追加補正他
特 別 会 計	国民健康保険	△1,889万円	34億2,615万円	一般被保険者療養給付費の減額補正
	介護保険	336万円	20億1,505万円	介護保険システム改修委託料の追加補正
	後期高齢者医療	△1,538万円	3億1,882万円	後期高齢者医療広域連合保険料納付金の減額補正
	墓園事業	668万円	1,930万円	一般会計繰出金の増額補正
	下水道事業	79万円	17億7,078万円	公共下水道事業計画変更業務委託料の追加補正
水道事業会計		△70万円	6億3,144万円	福地地内外老朽管更新工事費の減額補正

平成27年3月定例会議決結果

議案等の名称(略称)		結 果
平成26年度補正予算	一般会計(第6号)	可決(賛成多数)
	一般会計(第7号)	可決(全員賛成)
	国民健康保険特別会計(第3号)	可決(全員賛成)
	介護保険特別会計(第3号)	可決(全員賛成)
	後期高齢者医療特別会計(第3号)	可決(全員賛成)
	墓園事業特別会計(第1号)	可決(全員賛成)
	下水道事業特別会計(第3号)	可決(全員賛成)
	水道事業会計(第3号)	可決(全員賛成)
その他	農村交流センターの指定管理者の指定	可決(全員賛成)
	町道路線の認定	可決(全員賛成)
	姫路市及び太子町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約	可決(賛成多数)
条 例	太子町役場位置条例の一部を改正する条例の制定	可決(賛成多数)
	太子町行政手続条例の一部を改正する条例の制定	可決(全員賛成)
	教育長の勤務時間等及び職務専念義務の特例に関する条例の制定	可決(全員賛成)
	太子町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決(全員賛成)
	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定	可決(全員賛成)
	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決(全員賛成)
	太子町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定	可決(全員賛成)
	太子町保育所の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決(全員賛成)
	太子町子どものための教育・保育に関する利用者負担額等を定める条例の制定	可決(全員賛成)
	太子町地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の制定	可決(全員賛成)
	太子町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	可決(全員賛成)
	太子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	可決(賛成多数)
	太子町介護保険条例の一部を改正する条例の制定	可決(賛成多数)
	太子町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定	可決(全員賛成)
	太子町消防団条例の制定	可決(全員賛成)
	太子町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定	可決(全員賛成)
	太子町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決(賛成多数)
	太子町立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定	可決(全員賛成)
平成27年度予算	一般会計予算	可決(賛成多数)
	国民健康保険特別会計予算	可決(賛成多数)
	介護保険特別会計予算	可決(賛成多数)
	後期高齢者医療特別会計予算	可決(賛成多数)
	墓園事業特別会計予算	可決(全員賛成)
	下水道事業特別会計予算	可決(賛成多数)
	水道事業会計予算	可決(全員賛成)
発議	太子町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定	可決(全員賛成)
諮問	人権擁護委員の推せんにつき意見を求めること	推薦決定(全員賛成)
請願	国及び兵庫県に対し「給付制奨学金の創設を求める意見書」の提出を求める請願	不採択(賛成少数)

どないなっとなん!? どないするん?

質問者	質問	掲載頁
首藤 佳隆	●空き家対策は進んでいるのか ☞ 林田川周辺地域の雨水対策と道路整備を考える	P7
平田 孝義	☞ 医療・介護保険制度について	P8
吉田日出夫	☞ 新庁舎の災害時の防災拠点としての考え方	P8
清原 良典	●選挙管理委員会の職務について ☞ 学校給食について ☞ 学校教育施設の維持管理について ●幼稚園・小学校の再編について ●入札関係について ●職員の倫理観について	P9
井村 淳子	☞ 住民の健康といのちを守るための啓発を ●地域で支えあう体制づくりを ☞ 子ども達にICT教育環境の充実を ●新たな耐震診断補助で安心して暮らせる地域づくりを ●二ト、引きこもりで悩む方の相談体制の充実を ☞ コンビニ収納で利便性の向上を ☞ 国の補正予算を地域の活性化のために有効活用を	P9
福井 輝昭	☞ 地方創生と太子町	P10
服部 千秋	●新庁舎竣工を機に町花、町木、町草、町歌をもっとアピールせよ ●新庁舎移転を機に役場職員の接遇態度を再教育せよ。同時に職員のメンタルヘルスに上司は十分配慮せよ ☞ 新庁舎の地域交流センターを住民に親しみやすいものとせよ ●ベテラン教員や特技を持つ教員の授業を了解を得てDVD等に撮るなどして、他の教員の指導力アップに役立ててはどうか ●本町で発掘した埋蔵文化財などを、DVD等にまとめて、本町幼・小・中の教育に生かせないか	P10

☞ マークのあるテーマを掲載しています。その他のテーマ、全文は会議録をご覧ください。



首藤 佳隆 議員

経済建設部長 阿曾ランブから町道老原村前線については、朝夕の交通量や歩行者環境の状況から、安全な歩道や通学路の確保が急務であると

問 都市計画道路林田川線の早期開通を
答 ルートの検討や事務スケジュールを進めている

首藤 県が示す損保川流域総合治水計画の中で、石海西部・斑鳩西部の計17自治会がモデル地区になっているが、どのような計画か。

総務部長 当地区は平地に住宅・農地が広がる地域で、雨水の水田貯留効果が期待できる。27年度は農地保全に精力的な阿曾・船代・岩見構上・福地・宮本・常全・老原・沖代の8地区に対し、西播磨県民局から堰板が提供され、田んぼダムの拡大に取り組む。

首藤 モデル地区内には都市計画道路林田川線の計画があるが、災害時のアクセス確保のためにも早期開通が必要である。

認識し、事業の早期整備の必要性を感じている。現在事業に向けて計画ルートの検討や都市計画変更手続の事務スケジュールの検討を進めている。今後は、地元自治会等と協議を行いながら早期事業着手に向けて取り組みたい。

首藤 他にも林田川沿い堤防道路やすれ違うことも困難なJR下川原三踏切等、長年の課題が残ったままなので、JR及び国交省のほうに常に要望を出す必要がある。



林田川（下川原三）踏切付近

問 介護保険・医療制度改革の利用者への影響は

答 サービス水準は維持されるものとする



平田 孝義 議員

平田 昨年6月に医療・介護保険制度が改革され、昨年7月に厚生労働省は全国の自治体に具体的内容を明らかにし、ガイドライン案を示した。太子町としていつ頃移行を考えているのか。

生活福祉部長 平成27年度にサービスのあり方を検討し、28年4月1日から開始する予定である。

平田 要支援1、2を保険給付でなく、地域支援事業に変えることで利用者にとってどのような影響が考えられるか。

生活福祉部長 多様なサービスが必要な方の利用単価を低くし、地域とのつながりを維持し、自立意欲を高めることを目指した対応をするため、影響は考えられない。

平田 要支援者への訪問介護、通所介護については、専門職による現行の

サービス水準を維持することができるとのこと。

生活福祉部長 現行の予防給付の基準を基本としているので、サービス水準は維持されるものと考えている。

平田 ボランティア等の受け皿がなく移行は困難、サービスが低下し重度化が進む等の声があるが。

生活福祉部長 サービスの利用継続が必要と認められた方は、現行サービスの継続利用が可能である。



問 新庁舎は災害時の防災拠点として万全の体制か

答 太子町地域防災計画に基づき整備を考えている



吉田 日出夫 議員

吉田 新庁舎の防災拠点としての機能と役割はどう考えているか。

経済建設部長 執務棟に防災会議室を設置し、災害情報

報の分析発信が迅速に総合的に行える計画をしている。

吉田 大災害発生時の想定、対応はどう考えているか。

総務部長 防災計画に基づき、主要5地震（東南海・南海、山崎断層帯地震他）のうち、特に山崎断層帯地震は全壊745棟、半壊2,673棟、死者47名、負傷者335名を想定している。防災計画の地震対策編の応急対策に定めるとおりに対応する。

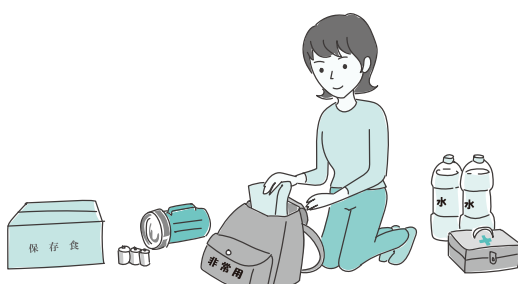
吉田 ライフライン確保はどう考えているか。

総務部長 飲料水は県水道災害相互応援協定に基

づき応援体制が確立されている。電気は関西電力、ガスは大阪ガスが施設復旧を行うが、LPガスとの供給協定は未締結である。

吉田 各種団体との防災協定の現状は。

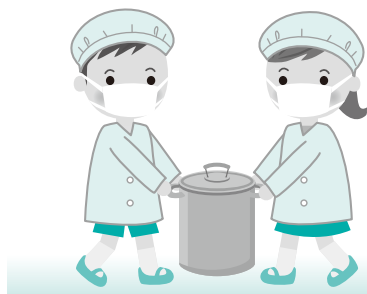
総務部長 災害応援協定は10団体と、職員派遣、給水応援、被災者受け入れ等は7公共団体と協定を締結。自治会には自主防災での協力をお願いしている。





清原 良典 議員

②調理施設の衛生
れているか。
た美味しさは保た
れる温かさ、ま
①給食の適温とい
われないと感じな
が、冷めていて美
味しいとは感じな
かった。
最も離れた龍田小学校の
給食センターから
給食を食べたことがある



問 龍田幼稚園遊戯室天井の修繕を

答 優先度の高いものから順次行う

清原 龍田幼稚園遊戯室天井板の剥離、雨漏りを放置しているのはどういう理由か。

教育次長 必要性、緊急性、危険性等を総合的に判断し、優先度の高いものから順次行っている。

清原 現場確認は。

教育次長 確認し、今の状況ではすぐには落下しないと判断した。

清原 大きな過ちが起きないうちによく判断し、善処を求める。

子ども達に温かい給食を

管理体制は整っているか。

教育次長 ①季節や距離によって違うが、適温から多少下がっていても保温食器のため、ある程度は保たれている。

②調理機器の徹底洗浄、作業導線のチェック等しつかりとした教育を行っており衛生管理の体制は整っている。

清原 たとえば保温力バ―の様な物はないのか。

教育次長 何らかの方法があれば今後検討する。

問 コンビニ納付や証明書交付の開始時期は

答 納付は27年10月、交付は28年4月予定である



井村 淳子 議員

生活福祉部長 ②
対象年齢30・35・40・45歳を対象に個別健診において自己負担額1,500円で実施する。

井村 平成27年度の町長の施政方針を問う。
①新たに実施のコンビニ収納や各種証明書の発行サービスとは。
②「胃がんリスク検診」を実施するとは。
③小学校で新しい授業スタイルを取り入れるとは。
④「地域住民生活等緊急支援のための交付金」の交付額と使い道は。

総務部長 ①住民の利便性向上のため町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育所保育料、墓園管理料の支払い、住民票、印鑑登録証明書、戸籍謄本、抄本、所得課税証明書交付がコンビニで出来るようになる。

②「胃がんリスク検診」を実施するとは。

③小学校で新しい授業スタイルを取り入れるとは。

④「地域住民生活等緊急支援のための交付金」の交付額と使い道は。

⑤「胃がんリスク検診」を実施するとは。

⑥「胃がんリスク検診」を実施するとは。

⑦「胃がんリスク検診」を実施するとは。

⑧「胃がんリスク検診」を実施するとは。

⑨「胃がんリスク検診」を実施するとは。

⑩「胃がんリスク検診」を実施するとは。

⑪「胃がんリスク検診」を実施するとは。

⑫「胃がんリスク検診」を実施するとは。



教育次長 ③書画カメラ・プロジェクトは各クラスに1台、タブレット端末は1クラス6台で全クラスの概ね半分が利用できるよう配置する。

財政課長 ④地域消費喚起・生活支援型の交付金は4,626万7,000円、地方創生先行型の交付金は3,170万2,000円が国より示され、消費喚起のためプレミアム付商品券を発行予定である。

***胃がんリスク検診**

血液検査でピロリ菌感染の有無と胃粘膜の状態を確かめ、胃がんになりやすいかどうかのリスクを判定する検診。

問 地方創生とイノベーションをどう考えるか

答 新しい視点・革新的な考えが重要である



福井 輝昭 議員

福井 太子町とその他の圏域が創造性を持って政策を実施し、地方の創生を担っていく。地方において転換点である

① 地方創生とイノベーションをどう考えるか。

② 地方創生において観光振興の意義は大きい。姫路城周辺には外国人観光客も多く、グローバル社会の現在、太子町も世界の太子町だ。おもてなしの心をどう考えるか。

③ 地方創生において地域の伝統産業の活性化、起業、創業への積極的な取り組みが要請される。どう考えているか。

総務部長 ① 地方創生には新しい視点に立ち、革新的な考えで取り組むことが重要と考える。

経済建設部長 ② 播磨広域連携協議会の構成市町の連携により、外国人観光客のおもてなしができるのではないかと。本町を



含めた観光ルートが企画された場合、太子町でのおもてなしを検討したい。

③ 国は、企業を起こす創業者や事業継承を機に既存事業を廃業し、新規分野に挑戦する創業者応援の創業者補助金、ふるさと名物応援事業等さまざまな政策を打ち出している。本町も事業者だけでなく起業、創業を目指す方の発掘や応援の為、情報の提供を行い、国・県・町・商工会等と連携し産業の活性化に努めている。

問 新庁舎の地域交流センターを住民に親しまれる場所とするためのあり方を問う

答 現在検討中である



服部 千秋 議員

服部 ① 年間何名くらいの利用を目指しているか。

② 親しみある地域交流センターとするためにどのような情報発信を行っているかと考えているか。

③ 機能、スタッフ、直営、外部委託、NPO、外部のアイデアを入れるといった点の考え方は。

経済建設部長 ① 利用客数の詳細な想定は行っていない。屋内利用で3、5万人程度ではないか。

② 文化会館、福祉会館、図書館、歴史資料館などと合同企画をしたり、広報やケーブルテレビ、インターネット等で情報提供を行う。合同企画で相乗効果を高めつつ新たな世代やニーズに合ったものへつないでいきたい。

個人やグループが学習・読書・インターネット検索等を自由にできる交流スペース、印刷室、研修室、和室、調理室等を計画している。



地域交流センター内部（建設中）

運営形態は、行政主導の固定的な運営にならないよう住民サービスに主眼を置いて、委託方式、指定管理方式、直営方式などの特性を整理しつつ検討を行っている。

服部 間もなく開庁だ。もちろん役場内部からも知恵を出すともに、外部のいろいろな知恵をいただくようなことも重要ではないか。スピードも考えつつ方向性を考えてもらいたい。住民に親しみを本当に持たれるものになるよう言うておく。

あの目 あの時 あの質問 どうなった 一年前の あの答弁

1年前の定例会での一般質問が、その後どのように反映されたかを追跡!

一戸一灯運動で 地域の安全安心を

夜間の街頭犯罪抑止を図るため、「電気代は1カ月缶ジュース1本(110円〜120円)程度です。」と協力を呼びかけ家庭の玄関灯や門灯を点灯させる、一戸一灯運動の推進を提案する。

答弁

有効な取り組みなので 対応していきたい

既存の防犯灯を補完し、犯罪の未然防止、また住民の防犯意識の高揚にもつながる大変有効な取り組みである。今後、自治会、防犯グループやPTA等と連携しながら対応していきたい。

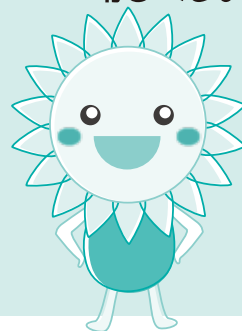
その後

チラシを全戸配布 一戸一灯運動に参加しましょう!

平成26年7月25日に、連合自治会、防犯推進委員会、たつの警察署、太子町の連名により、町内全戸にチラシを配布。今後も引き続き、啓発・キャンペーンに努めていく。



みんなで、まちを
明るくしよう



災害に対する 指定避難所等の対策は

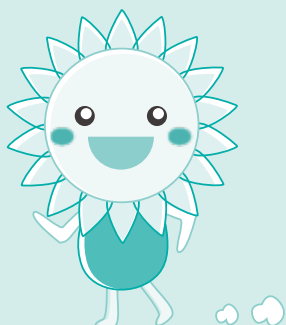
近い将来に発生が懸念される大地震等の大規模災害に対して町はどのような分析をし、指定避難場所等の対策をどうしているか。

答弁

避難所の確保等 を行っている

町内の小・中学校、公民館等、23カ所の公共施設を指定し、収容能力は7,450人。さらに民間企業との応援協定を結び、町全体で1万162人の収容が可能。

日頃から避難経路も
確認しておこう



その後

新たにわかりやすい 指定避難所看板を設置

平成27年3月初旬に、避難場所になっている23カ所の公共施設に、新たな看板を設置した。夜間でも明るく目立つように蓄光対応になっている。



所管事務調査終了報告

住民の参画と協働・情報公開の具体的なあり方についての調査を行い、次のような提言を行った。

調査項目①

・自治基本条例を制定している相生市、宍粟市、箕面市について調査を行った。

・自治基本条例の先進地である伊丹市、相生市に行政視察を行った。

委員会としての提言

地方自治を推進し、ふるさとに愛着を持ち、絆で結ばれた住みやすい地域社会を実現するためには、町は自治基本条例の制定を前向きに検討すること。住民の参画と協働・情報公開の推進方法として、住民と共に知り、考え、取り組み、確かめ

る行政運営を行うこと。

調査項目②

・西播磨6市町の情報公開の現状について、訪問調査を行った。

・現在のホームページ、「広報たいし」の検証を行い、改善点を調査した。

委員会としての提言

歴史・地域を紹介する地域トピックスのスペースの検討をすること。



リニューアルされた太子町ホームページ

調査項目③

・ホームページのリニューアルについて、調査を行った。

委員会としての提言

「見やすく、わかりやすく、やさしく」を念頭に、容易に検索できるものとする。

3月12日

付託案件審査

姫路市及び太子町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約について

主な質疑応答

問 全く隣接していない地域との温度差についてはどうか。

答 播磨圏域が一体となつて経済成長や人口対策に対する思いが一致している。

賛成多数で原案を可決し、本会議に報告した。

太子町行政手続き条例の一部改正する条例の制定について

主な質疑応答

問 改正により条例違反をした場合は処分ができるということか。

答 行政指導、勧告及び要請といった部分についての処分手続きを明記することが主な改正である。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関連条例の整備等に関する条例の改正について

主な質疑応答

問 教育長の身分が町の特別職に変わるが、その他何か変わる事はないか。

答 特に変わる事はない。

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

主な質疑応答

問 全体的に見て職員の人件費は下がるのか。

答 とりあえず3年間の現給保障はあるが引き下げられることになる。

条例案3件の審査を行い、すべての案件を全員賛成で原案を可決し、本会議に報告した。



1月14日・2月9日

請願審査

国及び兵庫県に対し「給付制奨学金の創設を求める意見書」の提出を求める請願については、国が奨学金を返しやすい方向性を拡充している記載がない。ただ借りて返せないから給付型奨学金を創設しようという趣旨であり、借りたものは返すという奨学金の趣旨とは相いれない等の理由から不採択とした。

国民健康保険条例の一部を改正する条例

主な質疑応答

問 今後、国保の制度はどうなっていくのか。

答 現在は市町村が単独で運営しているが、平成30年以降は都道府県と市町村の共同運営で、財政運営は市町村から都道府県へ移行するという法案が国会で審議されている。

付託案件審査

条例案6件、特別会計

消防団条例

主な質疑応答

問 新たに設ける機能別分団員の詳細は。

答 主に防災の啓発等に携わる広報部と規律訓練・消防操法の指導を行う訓練等指導部を設ける。

問 団員確保については。

答 新たに町内勤務者を入団資格に追加し、今後事業主に対して消防団の趣旨を説明して協力を依頼する予定である。



平成27年度国民健康保険特別会計予算

当初予算の考え方について補足説明を受けた後、質疑応答を行った。

主な質疑応答

問 27年10月からコンビ二収納が始まるが、周知については。

答 基本的に税は年度当初に納付書を一綴りにして送付済みのためコンビ二収納は使用できない。しかし、10月以降に賦課額に変更が生じた方や督促状送付時には、コンビ二収納が可能である案内文を添えて周知する。

その他、国民健康保険条例の一部改正や消防団員に関連する条例の一部改正案3件、後期高齢特別会計、墓園事業特別会計予算についても、それぞれ慎重に審議を行った。

3月11日

付託案件審査

条例案7件、特別会計予算案1件の審査を行った。すべての案件を全員賛成で原案を可決し、本会議に報告した。

地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例

主な質疑応答

問 この条例でどう変わるのか。また、職員の配置数、専門性については。

答 地域包括支援センターに関する規定が、厚労省から町へ移行する内容で、実務上の変更点はない。引き続き、さわやか健康課の保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員（主任ケアマネージャー）を指す）各1名が地域包括支援センターの専任職員となる。

介護保険条例の一部を改正する条例

問 7段階から11段階にする目的は。

答 国の基準は6段階から9段階に改正されたが、町としては、290万円以上の所得階層を細分化

して、7段階から11段階への改正にした。

問 新庁舎移転後は。

答 地域包括支援センターの事務局であるさわやか健康課老人福祉係が、新庁舎に移転することになれば、地域包括支援センターも新庁舎に移転することになる。

保育所の設置に関する条例の一部を改正する条例

主な質疑応答

問 延長保育に係る料金は。また、日額の自治体もあるが。

答 保育標準時間は月額3,000円、保育短時間は月額3,500円となる。尚、保護者の就労形態により月に1日だけの利用という場合もあり、月額でなく日額としている自治体もあるが、太子町としてはまず月額で実施して弊害の有無を判断していく。

*保育標準時間

1ヶ月の就労時間が概ね120時間以上

1日の保育時間…11時間まで

*保育短時間

1ヶ月の就労時間が概ね64時間以上120時間未満
1日の保育時間…8時間まで

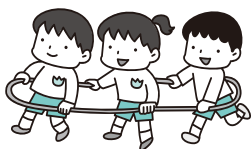
※利用者負担額については太子町ホームページを参照してください。

子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例

主な質疑応答

問 今後、幼稚園の保育料はどうなっていくのか。

答 段階的に引き上げていく方向で、28年度の保育料については、周知期間等を考慮して27年9月議会に上程予定である。



平成27年度介護保険特別会計予算

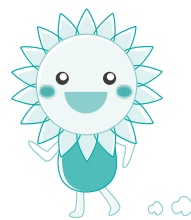
当初予算の考え方について補足説明を受けた後、質疑応答を行った。

主な質疑応答

問 施設入所の現状は。

答 町内施設はほぼ満床状態で、若干空きのある町外施設も職員不足で対応できないという現状がある。

その他、指定介護予防支援等の事業に関する基準を定める条例、幼稚園設置条例の一部を改正する条例、教育長の勤務時間等に関する条例についても、それぞれ慎重に審議を行った。



生污泥搬送先が決定する

経済建設常任委員会

1月13日
2月10日
1月27日

課題調査

太子前処理場の将来像について



太子前処理場視察

1月20日に県下水道課経営管理班により太子前処理場の視察が行われ、その際に、生污泥搬送先が揖保川浄化センター内の汚泥貯留槽に決定した。重油タンク更新期限の平成28年10月末までに搬送先と搬出箇所の施設整備工事を完了する必要がある。

る。生污泥濃度を2%に薄めるための設備工事を行うと報告を受けた。また、終了報告のまとめを行い、3月定例会で報告することを確認した。

主な質疑応答

問 搬送時の生污泥濃度2%とは。

答 1000の希釈された生污泥があれば、98は水で、2が汚泥である。希釈する水は井戸のポンプの電気代を考慮し、井戸水と水道水の併用を考えている。

所管事務調査終了報告

太子前処理場の将来像についての調査を行い、次のような結論に至った。

調査詳細項目

一般会計からの繰入金に大きく依存している前

処理場において、多額の維持管理経費、老朽化した設備の更新費用が今後も継続して必要となるため経費削減の観点から調査を行うこととした。

県への行政視察を行うなど調査する中で、10億円を超える建替え、たつの市への処理委託等、過去に様々な方法を検討した。その結果、生污泥を希釈して搬送することで、施設更新費用が不要となり、経費が削減できる最良の方法であると判断したことを確認した。

生污泥の搬送先は揖保川浄化センター内にある汚泥貯留槽に決定したが、地元協議など課題はまだある。

委員からの意見

・現在までの経費削減への努力は理解できるが、費用からすれば効果は薄いため更なる経費削減の研究が必要である。

・県も前向きに取り組んでいるので、今後も進捗状況の報告を受け、動向を見守るべきである。

委員会としての結論

現在まで、新しい処理方法の研究や運転管理経費の削減を強く求めてきた。様々な方法を研究した結果、検討している生污泥搬送計画は進めるべきであるとしてきたが、今後も多額の維持管理費用が掛かるため、引き続き将来的なあり方について研究すべきである。

3月13日

付託案件審査

町道路線の認定、下水道事業特別会計予算、水道事業会計予算の審査を行った。すべての案件を全員賛成で原案を可決し、本会議に報告した。

町道路線の認定

主な質疑応答

問 通り抜けや、避難道についての考え方は。

答 災害時に消防車や救急車が進入できるように、最低二方向の進入路の確

保を理想としている。大型開発には進入路の増設やフットパスの整備で生活の利便性向上に努める。

平成27年度下水道事業特別会計予算

主な質疑応答

問 町内の宅地開発が進む中、使用料が前年より減額している理由は。

答 節水機器の普及と節水意識の高揚が主な理由である。

平成27年度水道事業会計予算

主な質疑応答

問 有価証券運用の考え方は。

答 水道使用量減による料金収入を補てんするために有価証券を運用している。平成26年度中に有価証券はすべて売却し、約2,800万円の利益を公金管理委員会等へ報告した。平成27年度も国債と地方債等の運用を考え

ているが、安全を最優先し、公金管理委員会で十分審議して運用したい。

問 災害時対応給水バルーン購入とは。

答 風船を膨らませたようなタンクに2トンの水を入れ災害箇所に置くもので、一度給水車で貯水すると給水車が常駐することなく巡回ができることが、丹波市市島地区で活用され分かったので、校区単位で購入したい。



災害時対応給水バルーン

請願審査

米価対策の意見書を求める請願、TTP交渉に関する請願について審議を行い、継続審査とした。

「伝わる」議会広報紙を目指して、議会広報研究会に参加した。広報の基本や、作成の心構え、技術等議会だよりを編集していく上でのポイントについて講義を受けた。

また、兵庫県下の町議会広報紙コンクールにおいて、「色彩が派手」「余白が少なく詰め込みすぎ」との指摘もあったが、読者への配慮や企画記事などが評価され、太子町議会だよりNo.170号が努力賞を受賞した。

「住民の皆さんが読みやすく、議会に興味を持てる」をテーマに研究・編集を行なってきたので、委員の喜びもひとしおであった。今後も読者の目線に立った編集を心がけていくことを改めて共有した。

4月に太子町のホームページがリニューアルされることに伴い、議会のホームページについて内容の見直しを行った。トップページに太子町議会のバナーを設ける、委員会のページを新規で作成するなど、より詳しい情報が早く、分かりやすく伝わるように内容の充実を図った。

新庁舎へ移転後、窓口の利便性向上を図るワンストップサービス等を研究するため加東市役所へ視察を行った。

ワンストップサービスを担当する課では、当初17名の人員が13名に削減できたこと、コンシェルジュとして窓口案内係を配置していること、役所への届け出事務等を一ヶ所ですべて対応しており、住民には概ね好評であること等を確認した。

議会中継については、導入に要する費用、年間維持費用、会議中のシステム操作の対応方法、視聴件数、費用対効果等について説明を受けた。

また、総合案内板等を活用し担当課の場所が分からない等の問題点が解消されたこと、庁舎内で

のポスターの掲示を禁止しすっきりとした庁舎を維持していること、経費削減のため、庁舎の二階以上については旧庁舎の備品を使用する等、工夫を凝らしていることを確認した。

2月2日に、第3回西播磨3町議会合同議員研修会が、上郡町役場にて開催された。

今回の研修での内容を今後の議会運営や委員会活動に活かし、住民の皆さんのことを一番に考えた、議会となるように努力することを全議員が感じた。そして、上郡町、佐用町、太子町の3町が情報交換を行い議会の活性化に努め「まちづくり」に貢献していきたいと思っている。

「伝わる」議会広報紙を目指して、議会広報研究会に参加した。広報の基本や、作成の心構え、技術等議会だよりを編集していく上でのポイントについて講義を受けた。

また、兵庫県下の町議会広報紙コンクールにおいて、「色彩が派手」「余白が少なく詰め込みすぎ」との指摘もあったが、読者への配慮や企画記事などが評価され、太子町議会だよりNo.170号が努力賞を受賞した。

「住民の皆さんが読みやすく、議会に興味を持てる」をテーマに研究・編集を行なってきたので、委員の喜びもひとしおであった。今後も読者の目線に立った編集を心がけていくことを改めて共有した。

4月に太子町のホームページがリニューアルされることに伴い、議会のホームページについて内容の見直しを行った。トップページに太子町議会のバナーを設ける、委員会のページを新規で作成するなど、より詳しい情報

新庁舎へ移転後、窓口の利便性向上を図るワンストップサービス等を研究するため加東市役所へ視察を行った。

ワンストップサービスを担当する課では、当初17名の人員が13名に削減できたこと、コンシェルジュとして窓口案内係を配置していること、役所への届け出事務等を一ヶ所ですべて対応しており、住民には概ね好評であること等を確認した。

2月2日に、第3回西播磨3町議会合同議員研修会が、上郡町役場にて開催された。

今回の研修での内容を今後の議会運営や委員会活動に活かし、住民の皆さんのことを一番に考えた、議会となるように努力することを全議員が感じた。そして、上郡町、佐用町、太子町の3町が情報交換を行い議会の活性化に努め「まちづくり」に貢献していきたいと思っている。

今回の研修での内容を今後の議会運営や委員会活動に活かし、住民の皆さんのことを一番に考えた、議会となるように努力することを全議員が感じた。そして、上郡町、佐用町、太子町の3町が情報交換を行い議会の活性化に努め「まちづくり」に貢献していきたいと思っている。

今回の研修での内容を今後の議会運営や委員会活動に活かし、住民の皆さんのことを一番に考えた、議会となるように努力することを全議員が感じた。そして、上郡町、佐用町、太子町の3町が情報交換を行い議会の活性化に努め「まちづくり」に貢献していきたいと思っている。

今回の研修での内容を今後の議会運営や委員会活動に活かし、住民の皆さんのことを一番に考えた、議会となるように努力することを全議員が感じた。そして、上郡町、佐用町、太子町の3町が情報交換を行い議会の活性化に努め「まちづくり」に貢献していきたいと思っている。

今回の研修での内容を今後の議会運営や委員会活動に活かし、住民の皆さんのことを一番に考えた、議会となるように努力することを全議員が感じた。そして、上郡町、佐用町、太子町の3町が情報交換を行い議会の活性化に努め「まちづくり」に貢献していきたいと思っている。

今回の研修での内容を今後の議会運営や委員会活動に活かし、住民の皆さんのことを一番に考えた、議会となるように努力することを全議員が感じた。そして、上郡町、佐用町、太子町の3町が情報交換を行い議会の活性化に努め「まちづくり」に貢献していきたいと思っている。

今回の研修での内容を今後の議会運営や委員会活動に活かし、住民の皆さんのことを一番に考えた、議会となるように努力することを全議員が感じた。そして、上郡町、佐用町、太子町の3町が情報交換を行い議会の活性化に努め「まちづくり」に貢献していきたいと思っている。

今回の研修での内容を今後の議会運営や委員会活動に活かし、住民の皆さんのことを一番に考えた、議会となるように努力することを全議員が感じた。そして、上郡町、佐用町、太子町の3町が情報交換を行い議会の活性化に努め「まちづくり」に貢献していきたいと思っている。

今回の研修での内容を今後の議会運営や委員会活動に活かし、住民の皆さんのことを一番に考えた、議会となるように努力することを全議員が感じた。そして、上郡町、佐用町、太子町の3町が情報交換を行い議会の活性化に努め「まちづくり」に貢献していきたいと思っている。

今回の研修での内容を今後の議会運営や委員会活動に活かし、住民の皆さんのことを一番に考えた、議会となるように努力することを全議員が感じた。そして、上郡町、佐用町、太子町の3町が情報交換を行い議会の活性化に努め「まちづくり」に貢献していきたいと思っている。

今回の研修での内容を今後の議会運営や委員会活動に活かし、住民の皆さんのことを一番に考えた、議会となるように努力することを全議員が感じた。そして、上郡町、佐用町、太子町の3町が情報交換を行い議会の活性化に努め「まちづくり」に貢献していきたいと思っている。

兵庫県
町議会広報紙コンクールで
努力賞受賞
広報広聴常任委員会

窓口の利便性向上のため
加東市へ視察
新庁舎建設調査特別委員会

第3回西播磨3町議会合同議員研修会



Boys&Girls Taishi をいだけ!

**太子西中学校
男子バレーボール部
栗川世那主将に
お話を聞きました。**



西中学校選手の強烈なスパイク (平成27年3月26、27日 近畿大会)



近畿大会準優勝表彰式

Q 県の大会を5連覇していると聞いています
が、チームとして大切にしていることは？

A 僕たちは身長があまり高くないので、レシ
ープを中心にねばりのあるバレーを大切に
しています。

また、コート内でコミュニケーションをと
り、どんな状況になってもしっかりと自分た
ちのバレーができるようにしています。

Q 近畿大会準優勝おめでとう！
次の目標は？

A 次の目標は、夏の大会に向け揖龍・西播磨と
勝ち上がり、近畿で優勝し、全国の上位を目
指して頑張りたいです。

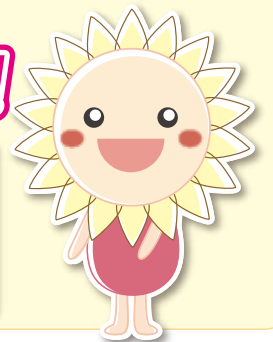
Q バレーボールを通じ
て得たことは？

A チームワークの大切
さや、一つの目標に向
かってチーム丸とな
り進んでいくこと、お
互いをよいライバル
と思い互いに成長で
きることです。

Q 太子町のいいところ
& 好きなところは？

A 田んぼなどもあり、空
気がきれいで、災害が
なく、とても住みや
すいところですね。

議会傍聴に お越しください！



◆お知らせ

5月臨時会・6月定例会の予定は、左記のとおり
ですが、変更する場合がありますので、正式日程
はホームページまたは議会事務局にお問い合わせ
下さい。

**5月臨時会予定
5月14日(木)**

6月定例会予定

- ・6月2日(火)【第1日／提案説明】
- ・6月3日(水)【第2日／一般質問】
- ・6月5日(金)【第3日／議案質疑】
- ・6月15日(月)【第4日／討論・採決】

**あなたの「声」を
お聴かせください**



議会だよりを読んでのご感想など
お聴かせください。

お問い合わせは 太子町議会事務局 まで

編集後記

◆思い返しますと、4年前の選
挙で議員の半分(8名)が入れ
かわり議会の雰囲気も変わ
りました。各常任委員会の能
動的な取り組みを行うため、前
期に始めた課題調査が定着し
ました。新庁舎建設調査特別
委員会を設置し新庁舎のあり
方を当局に提言しました。

◇この議会だよりが皆様に届
くころには新しい議員が選出
されています。来期も議会だ
よりにご意見を賜りますよう
お願い致します。
(服部記)

◆編集 広報広聴常任委員会

委員長	福井 輝昭
副委員長	中数 清志
委員	服部 千秋
〃	平田 孝義
〃	首藤 佳隆